



本庄市を選ぶ理由、調査中！

市では、人口減少という課題に対して、持続可能な地域社会を実現していくために「住みたい・住み続けたい・関わりたい」と思っただけの方が増えていくことを目指し、シティプロモーション事業を進めています。



まち巡りをする
庁内ワーキンググループ
メンバーの皆さん



▲第1回は、本市が推進するシティプロモーション事業の内容や目的について理解を深めました。

▼第2回は、検討事項について意見交換を行い、効果的な調査方法を検討しました。



今年度も庁内ワーキンググループを設置し、若手職員を中心とした10名のメンバーで事業を進めています。現在は、アンケートの実施やワーキングメンバーがまちに出て、転出入の要因分析や、市民・関わりのある方がたが「本庄市を選ぶ理由」について調査を実施中です。

今後も「どこにでも行けるけど、ここにいたい。」と感じられる持続可能なまちづくりを目指し、シティプロモーションの推進に取り組んでいきます。



七高祭 TIMES

このまちに関わる人
すべてをつなぐ「場」



Instagram

HONJO

HIGH-SCHOOL

#3 スローガン決定！

PROJECT

今年度の七高祭は、地域の特性を知り、魅力の発信に取り組む「地域連携プログラム」、市内にある企業等と連携する「地域コラボ企画」、そして各校が一堂に会する「合同文化祭」を開催します。

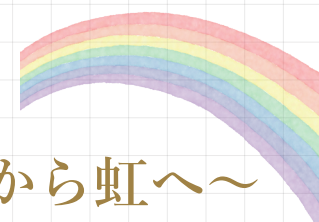
今年のスローガン決定！

今年度の七高祭スローガンが「Connect ～七つの色から虹へ～」に決定しました！

スローガンには、「それぞれ違う高校（色）が合わさり（虹へ）、つながる（Connect）」という高校生の思いが込められています。合同文化祭では、このスローガンに込めた思いを発表できるよう、たくさん企画を考えていきます。

令和7年度七高祭スローガン

Connect



～七つの色から虹へ～

フィールドワーク開始！

合同文化祭での取組発表に向けて、各テーマ毎に高校生が行っているフィールドワークの様子を紹介！

1 こどもまんなかの推進

フィールドワークでは、市内にあるこども食堂「こども食堂かるがも」、「おしゃべり食堂」、「あおぞら食堂」の皆さんにご協力いただき、食堂運営の様子や、運営者の方がたがどのように地域と連携しているかを見学させていただきました。

また、食堂で提供される食事の調理過程に携わるなど、利用者の皆さんと交流する貴重な機会となりました。これらの体験をもとに、誰もが気軽に「こども食堂」を利用できるような周知方法のアイデアを考えていきます。



一緒に作ってみよう！



2 児玉地域の魅力発掘



スタンプラリーへの参加をとおして、さまざまな交流・体験をすることができました。



児玉地域のまちなかの賑わい創出に向けて、まちなかにある市有地の活用方法についてワークショップやフィールドワークに取り組んでいます。

8月7日には、競進社模範蚕室前で開催された七夕のマーケットイベントとスタンプラリーに参加しました。スタンプラリーでは、実際にまちを歩き、地域のお店をまわり、さまざまな方と交流することで、今まで気づかなかったまちの魅力を知ることができました。

このフィールドワークを通じて、どのように市有地を活用することが地域の魅力につながるのかを考えていきます。

連載企画 いいね！ 台南 - 第5回 -

「共鳴する魂 塙保己一伝」上映会を開催

台南市との友好交流協定締結記念事業として、8月22日に台南市立図書館でドキュメンタリー映画「共鳴する魂 塙保己一伝」上映会を開催しました。開会セレモニー・映画上映の後には、映画製作に携わった吉野浩氏による話や本庄市に関するクイズタイムなどもあり、終始和やかな雰囲気の中で行われました。

開会セレモニーの様子



※写真（左）が葉澤山台南市副市長。

台南市副市長をはじめ来賓の方がたも出席。副市長からはお祝いと、7月6日の台風4号への救援金支援について、感謝状をいただきました。

会場の様子は…



参加者は真剣そのものといった様子で視聴されていました。上映後も、多くの方からご質問をいただきました。



吉田市長による台湾語を交えた本庄市の紹介では、ユーモアのある挨拶に会場は笑いに包まれました。

参加者の感想

視覚障害をお持ちの方からは、学習することの困難さをよく理解しているが、保己一がどのようにこの大きな使命を果たしたのかを知りたい、との声が寄せられました。

上映した図書館関係者からは、参加者から「大変感動した」との声が多く寄せられた、との話がありました。

